

気になる事は手帳を持ちメモする習慣をつけましょう

3年次になって、2か月たちました。ふだんの自分の生活のペースが決まって来た頃だと思います。その中で「手帳」を持つことをぜひおすすめします。これから将来に向けて、人生において様々な場面に遭遇します。社会に出て仕事をするようになる学校以上に覚えなくてはならないことや、会社のシステムや決まり事など多くのことを記憶しなくてはなりません。サービス業やお客相手での仕事などでは遅刻などもっての外です。ですから、手帳にメモして時間と待ち合わせの場所など細かな事も書き記し、常に見ることで。私も実際に現場管理などをやっていた頃は手帳を肌身離さず持って活用していました。今はスマホに入力してあるから大丈夫ではありません。電源が切れたらそこで終わりになります。ぜひ書く習慣を！

高校生自立支援事業について

高校を卒業して社会に出ると困難にあたることもある。例えば、仕事を始めたけど、自分に本当にこの仕事があるか疑問に思ったり、3年間仕事を体験したけど、次の仕事を探してみたくなかったり、次の仕事にチャレンジする前に、勉強しなおしたいなど、卒業してから学校に相談しても、自分のことをよく知っている先生が異動してしまったり、在学中の生徒を対象とした資料が多いため、十分な情報提供が難しいなど解決できないことも。今回、学校と地域若者サポートステーションが連携して、生徒の皆さんをサポートしていきます。

皆さんをサポートする目的として、学校生活を過ごす間に外部とのつながりを作り、高校を卒業してからの学校の先生以外の頼れる場所や相談場所(機関)をつくり、社会で生き残るために必要な自分たちの力をより効果的に高め、他者と話をする経験値やコミュニケーション力や自分の将来に関する知識など強化していきます。そのために前段階として次の3つのことに取り組んでいきます。相談・面談活動、ソーシャルスキルトレーニング(通称SST)、社会体験活動でまずは、皆さんがどんな生徒かを伝えるところからはじまり、社会に出た時に、仕事を続けるため、頑張るために必要なコミュニケーションスキルを身に付けて考えを相手に正しく伝えたり、頼み方や断り方を身につけていき、体験活動への参加や企業人との意見交換をしていく。これが高校生自立支援事業(県教育委員会)です。

LHRにて遠足の班別行動を計画



6月の日程	1時間目 17:50 ~18:35	2時間目 18:40 ~19:25	3時間目 19:30 ~20:15	4時間目 20:20 ~21:05
5日 月	2時間授業 公開授業		保護者面談 サポステ面談	
6日 火				
7日 水				
8日 木				
9日 金				

昨年度より、月毎出欠状況と年次通信は希望された保護者の方へのみ郵送しています。変更を希望される場合は、生徒を通じて担任までご連絡ください。

【連絡】保護者の皆様へ

①旅行積立金について

引き続き、修学旅行のための積立金を受け付けております。生徒を通じて配布しました封筒で納入をお願いします。

②中間考査について

5月22日から中間考査がありました。保護者の皆様から家庭学習での取り組み状況をお伺いします。

③保護者面談について

6月5日～9日は保護者面談期間となっています。中間考査の結果や普段の生活について情報の共有をしたいと思います。

④授業公開について

三者面談期間中、公開授業を実施します。お子さんの学校での授業の様子や、授業内容について知る良い機会になるかと思っておりますので、ぜひ積極的にご参加ください。